

オープニング——巨人の殺人

夜明け前。まだ辺りは暗く、空気は澄^すんでいる。

辺りを照らそうと東郷^{とうごう}が懐中電灯を点けるのを、千里^{せんり}が止めた。

千里 「明かりは点けない方がいいかもしれません」

東郷 「どうしてだ？」

千里 「周防泰山^{すおうたいざん}が、夜明け前と指定したのが引っ掛かっている。暗いことに意味があるのかと思ったんです」

千里の言葉が聞こえたのか、誰も明かりを点けようとしないう。

そんな闇の中に、ピピピと音が鳴り響いた。携帯のアラーム音だ。

千里 「これって……オーナーの携帯電話じゃないですか？」

東郷 「どうしてこんなところに落ちてるんだ？」

携帯はコテージ側^{そば}の地面にぽつんと置かれている。東郷はそれを拾うと、アラームを消す。アラームを消した後の画面には、メールの下書きが開かれていた。

千里 「石の矢印^{やど}を辿れ。その先にお前達^{ふさわ}に相応しい対価がある？」

携帯を覗^{のぞ}き込み、下書きに書かれた文字を千里が読み上げる。

その声が聞こえたのか、向こうから、持田^{もちだ}が「石の矢印ってなんや」と聞き返してくる。

三根 「これじゃない？ 巨岩に矢印みたいな模様^{もよう}が刻^{きざ}まれてる。

目を凝^こらさないとわからないけど、微^{かす}かに光ってるわ」

三根の指差す先には、確かに見逃しそうなほど微かに発光する矢印がある。矢印は、この辺りにごろごろとある巨岩に刻まれていた。

目の悪いらしい^{やなぎ}柳が「どこですか？」と三根の指差す先をライトで照らす。

三根 「ああ、もう。照らすと見えなくなった。^{みふね}御船さんが言った通り、暗くないと見えないのね」

柳 「あ、あれ？ でも、懐中電灯を消しても見えませんが」

西園寺 「今度は近付き過ぎですね。たぶん、柳さんの体が日差しを^{さえぎ}遮ってしまって光らないのです。この矢印は、^{しがいせん}紫外線に反応しているのではないのでしょうか？」

^{さいおんじ}西園寺の予想通り、柳が横にずれると再び矢印が発光し始めた。

夜明け前のわずかな時間。通常の太陽光・^{かしこう}可視光は届かず、不可視の太陽光・^{しがいせん}紫外線のみが差す瞬間がある。

つまり、この発光現象は夜明け前の一瞬にしか目撃できないのだ。

持田 「間違いないで。こっちの石にも矢印があった。こいつを^{たど}辿っていけばええんやな」

4人は^{きそ}競うように散らばる巨岩を辿っていく。

しかし千里には、それよりも気になることがあった。

千里 「この文章、続きがありませんか？ スクロールできます」

東郷 「確かに、続きがありそうだな」

東郷は下にスクロールしていく。下書きにはこう書かれていた。

宛先：

件名：

石の矢印を辿れ。その先にお前達に相応しい対価がある。

タイタンの遺産——^{すおうたいざん}周防泰山が隠した大判小判を狙う不屈き
者共に相応しい対価は、死だ。

だいだらほうし
大太法師

千里 ^{だいだらほうし}「大太法師、ってあれですよ。ダイダラボッチっていう別名もある、巨人を意味する名前……」

そのとき、悲鳴が上がった。

千里と東郷は顔を見合わせ、声の方に^か駆けていく。

近付けば、4人が^{ぼうぜん}呆然とした様子で崖際にいるのがわかった。

崖の真下では、^{あおむ}仰向けに倒れたオーナーが巨岩の下敷きとなって^{ぜつめい}絶命していた――。

^{たいたんとう}泰端島は^{けんがい}圏外で、携帯電話は使えない。事件を警察に知らせるためには、^{いずしょとう}伊豆諸島のどこかの島まで戻る必要があった。

ツアーの参加者たちはクルーザーに乗り込み、エンジンを掛けようとする。しかし、エンジンは稼働しなかった。

千里 「確かオーナーは、エンジンを掛けるには配線をいじる必要がある、と言っていました」

東郷 「試してみよう」

東郷は狭い整備室に体を^{もぐ}潜り込ませる。しかし整備室の中には無数の配線が^は張り巡ら^{めぐ}されており、どこをどう触ったものかさっぱりわからない。正しく配線をいじるには、専門知識が必要そうだった。

東郷 「誰か、【機械に詳しい】者はいるか？」

整備室から顔だけ出して問うが、誰も名乗り出ない。その後もしばらく東郷は配線と格闘していたが、結局、エンジンは掛からなかった。

昨晚のオーナーの話によれば、3日後になれば食料を届けに船がやってくる。それはつまり、ツアー参加者はそれまで泰端島から出ることができない、ということだった。

▼捜査開始

ここから捜査開始となります。

まずは証拠カード「**現場捜査**」を調べて、現場の状況を確認しましょう（他の証拠カードを調査する必要はありません）。

また、右上のカード「**泰端島マップ**」も確認してください。

4枚とも調べ終われば、「**推理 I**」（本の右上に「I」とあるアイコン）を公開してください。資料を読み合わせ、その後の指示に従うことで、推理を開始することができます。

1. 証拠カード「現場捜査」を4枚とも調査
2. 資料「推理 I」を公開（推理開始）